

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	環境美化推進事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策・放射能対策課			
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	染谷 忠美			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	地域市民	意図	生活環境の向上
事業内容	自治会単位を対象として環境美化推進員を委嘱し、地域の不法投棄や草などの環境情報を市に提供してもらい、地域と一緒に問題の解決を行い生活環境の向上に努める。			
事業開始から現在までの状況変化	区画整理事業も進み、地域の環境も年々変化しており、それに伴い環境問題も多様化してきている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	環境美化推進員数	174	177	180	人	↑↑↑
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総計(a=b+c)		1,292,040	1,257,660	1,243,668			
事業費(b)(円)							
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)		1,292,040	1,257,660	1,243,668			
人役・職員(人)		0.18	0.18	0.18			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	事務改善による経費の削減	③取り組みの課題	事務改善
②今年度(H26)に実施した取り組み	事業の必要性や効率性について検証を行った。	④今後の改善計画	周知・啓発方法の充実、協力体制の強化